

毎週日曜発行
2024 1/28

こども新聞
週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



1日に発生した能登半島地震で、石川県などの北陸地方では強い揺れによる家屋の倒壊や津波被害、土砂崩れや大規模な火災など、さまざまな被害が発生しました。

(8面に関連記事)

能登半島北部の沿岸付近には複数の活断層があり、今回はそれらが連動して地震の規模が大きくなった可能性があるとされています。宮城県の沖合にもいくつもの活断



はやさかアドバイザーの

学ぼう防災

10

きょうのテーマ

大きな揺れから命を守る
住宅の安全対策を確認しよう!



イラスト・さとうあけみ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

81年5月以前の建物

層があり、私たちが暮らす地域でも同じような被害が発生する可能性は十分あります。

今回の能登半島地震で、今から46年前に発生した宮城県沖地震がきっかけとなり、1階部分が押しつぶされたりする家屋倒壊によるものでした。石川県ではお正月に家族と帰省した中学生も倒壊

耐震診断を受けて補強を

1年より後に建てられた住宅はその基準をクリアしています。

とあります。皆さんが生活する部屋の中に倒れそうな家具や落ちてきそうなものはありませんか？ 家の中を点検し、大きな揺れが来ても被害が出ないようにしてください。

家を建てるときは地震の揺れに耐えられる強度の診断を受けることや補強をすることや

津波や火災への備えと

どが地震の揺れで建物が崩れたり、1階部分が押しつぶされたりする家屋倒壊によるものでした。石川県ではお正月に家族と帰省した中学生も倒壊

かけとなり、建築基準法という建物の法律が改正されました。新しく住宅を建てる時は地震の揺れに強い構造にしなればならぬとなり、198

とをぜひ家族と話し合ってください。家具の固定も大切です。地震のニュースでテレビが倒れ、窓ガラスが割れる映像を見た人もい

同時に、自分や家族が暮らす家が地震に耐えられるかをしっかり確認しておきましょう。(仙台市防災・減災アドバイザー・早坂政人)

今週の注目ニュース

◇2月3日(土) 節分
鬼を追い払い、福を呼ぶ豆まきでおなじみ。自分の年齢の数だけ豆を食べると体が丈夫になるとされます。最近では恵方巻きも有名ですね。ぜんざいやそば、ナマコの酢の物、鯨料理を食べる地域もあります。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 能登半島地震 現地からの報告